

本市の文化スポーツ政策の現状と今後の方向性について

◎めざすまちの姿(案) 文化・芸術・スポーツ・多文化共生の推進により、市民が「人生の豊かさ・楽しさ・Well-Being」を感じられるまち

現状

今後の重要事業

文化芸術

●だれもが、多様な文化や芸術に親しめる環境づくり

パラダイス・エア、科学と芸術の丘、音楽フェスティバル、アートピクニック、エリアマネジメント事業等、文化施設の整備更新・博物館、戸定邸、戸定歴史館、ギャラリー等

●文化芸術団体やアーティスト等の育成と活動の支援

パラダイス・エア、科学と芸術の丘、音楽フェスティバル、アートピクニック、社会教育団体(文化)、市民文化祭、美術展、書道展等

●地域(伝統)行事等、歴史文化・文化財の保存活用

3大祭り(花火大会、松戸祭り、さくら祭り) 観光協会 博物館、戸定邸、戸定歴史館、美術品の収集、埋蔵文化財

〈例〉

〈科学と芸術の丘〉



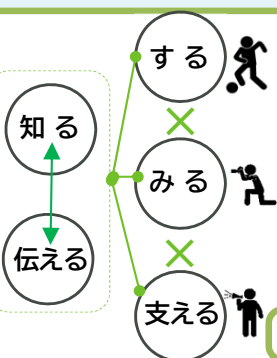
オーストリアの文化機関・アルスエレクトロニカとコラボし、国指定重要文化財「戸定邸」で開催する国際芸術祭。2018年に立上げ今年で7回開催。創造的な活動を通じ、市民が活動をはじめるきっかけづくりや、さらなる創造的活動や担い手呼び込む好循環を目指す。

〈松戸市立博物館〉



松戸3万年の歴史を見て、触れて、体全体で感じることが出来る博物館。常設展示は、総合展示室と、4つのトピックを扱う主題展示室に分かれ、松戸の歴史を多角的に知ることができるようになっている。年間4~5回ほど、様々なテーマの展覧会も開催している。

スポーツ



トップアスリート プロスポーツ・実業団等

学校の部活動(小・中・高) 地域のスポーツ団体・スポーツ少年団

市民の健康づくり・日常のスポーツ活動

スポーツ施設の整備と更新

アスリートの 応援活動

スポーツに 触れる機会 の創出

須崎選手
羽賀選手
佐渡ヶ嶽部屋
ロジスティード
千葉ジェッツ
グリーンロケッツ
流通経済大学 駅伝部 他

●トップアスリートやプロスポーツの応援、連携・協働

→スポーツ協会、スポーツ推進委員、国際交流、アスリートの育成支援、など

●身近なスポーツの場の整備と効果的な運用

→新規スポーツ施設の整備と既存施設の更新

●スポーツを楽しむきっかけの充実

●スポーツを支える人材・組織の育成と協働

→スポーツ団体、スポーツ推進員、地域の多様なスポーツ活動・地域のスポーツ大会、七草マラソン、パラスポーツ、デフスポーツなど

◎文化施設の整備更新・関係部門との連携

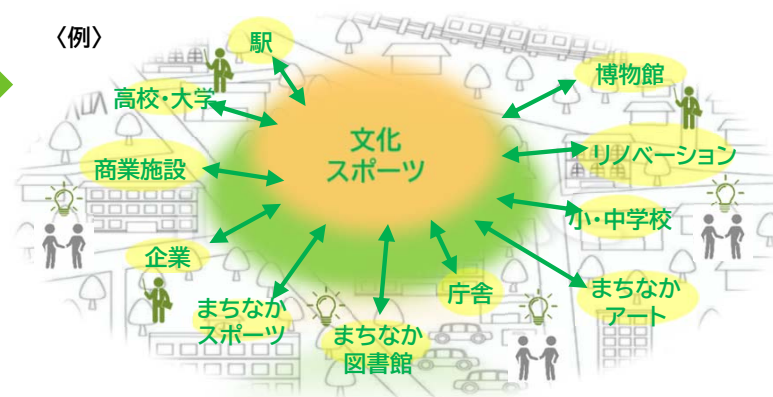
◎子どもたちの地域の文化芸術活動の充実

◎(仮称)文化スポーツ創造のまち推進方針策定

一文化芸術やスポーツを核としたまちづくり

- ・誰もが、日常的に文化芸術やスポーツに触れる環境を整備し、ライフステージにおけるQOLを向上させる
- ・取組とまちづくりとが連動し、活動がまち全体に広がる
- ・文化芸術やスポーツの多様性を活かし、様々な学び、交流、人との出会い等による新しい共創を通じて、インクルーシブ社会の実現を図る。

〈例〉



◎スポーツ施設の整備更新・関係部門との連携

◎子どもたちの地域スポーツ活動の充実

◎アスリートの応援活動 ※オリパラほか